

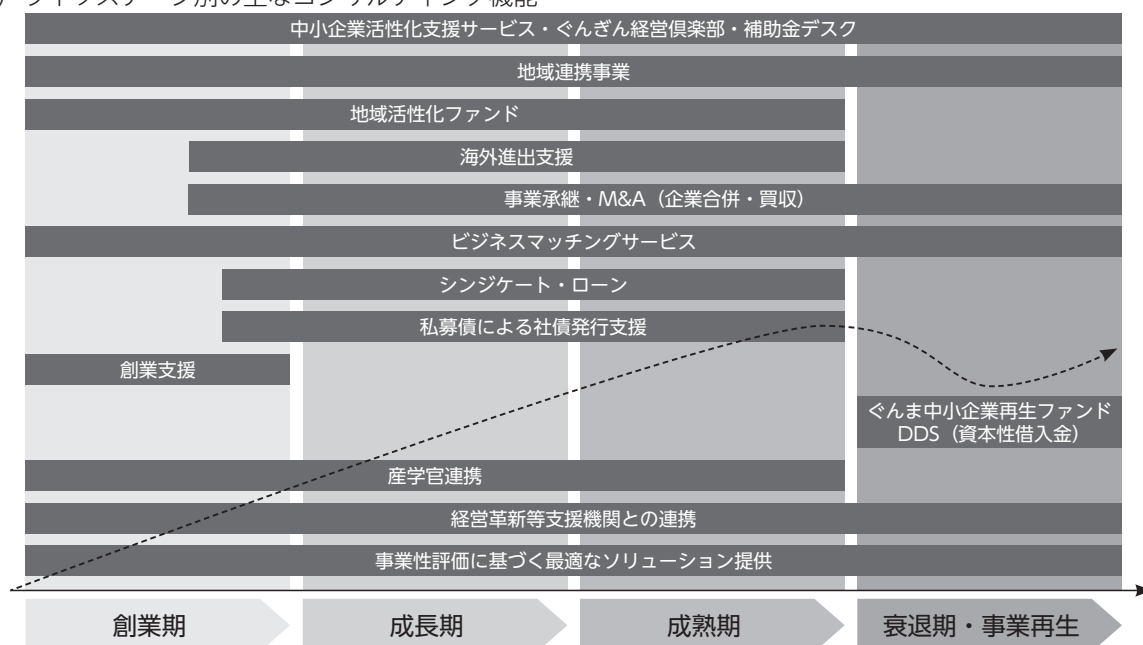
地域密着型金融の推進に関する取組み

1. 地域密着型金融の取組み方針

- 当行は「企業理念」に、「地域社会の発展を常に考え行動すること」、「お客さまとの創造的な関係を深めること」を掲げており、「地域密着型金融の取組み」は、「企業理念」の考え方に沿ったものといえます。
- 平成28年4月よりスタートしている、「2016年中期経営計画『Value for Tomorrow』～価値ある提案を明日に向けて～（VT－プラン）」（計画期間 2016年4月～2019年3月）においても、めざす企業像として「地域とお客さまの明日をサポートし、ともに成長する地域金融グループ」を掲げており、VT－プランを着実に遂行することこそ、「地域密着型金融の推進」につながるものと考えております。
- VT－プランの諸施策は、平成26年12月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における地域経済活性化の取組みに合致するものであり、地域資源を活用した事業化、生産性の向上、再出発に向けた環境整備など様々なライフステージにある企業の課題解決を支援し、「地方創生」に積極的に貢献してまいります。

2. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(1) ライフステージ別の主なコンサルティング機能



(2) 創業・新事業支援への取組み

創業支援への取組み実績

創業支援の内訳	平成28年度上期
融資実行	311件
補助金申請	1件
グループ会社の活用*	29件

※ぐんぎんリース、群銀カードの商品活用

第2回創業者セミナーの開催

平成28年7月22日開催 セミナー参加者 35名

自治体との連携

- 平成28年6月15日の前橋市主催「前橋市創業支援塾」へ講師を派遣いたしました。
- 「まえばし企業魅力発掘プロジェクト」への後援を行いました。本プロジェクトは、大手企業の有する特許を大学生が活用し、新たな商品やビジネスプランのアイデアを地域企業と連携し地域振興を図るものです。当行では、前橋市との包括協定に基づき、積極的な支援を行っております。

成長分野である医療業の新規開業等に活用できる融資商品「ドクターサポートローン」の取扱い実績

商品	平成28年度上期
ぐんぎんドクターサポートローン	80件/1,859百万円

ぐんぎんビジネスサポート大賞の実施

平成25年度より、地方創生、地域経済の活性化、地域貢献を図るため「ぐんぎんビジネスサポート大賞」を実施しております。過去3年間の実施状況は次の通りです。

(平成28年9月30日現在)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
応募件数	382件	217件	258件
表彰件数	13件	13件	13件
創業・第二創業を行った件数	10件	4件	2件
ファンドによる出資	4件 136百万円	2件 6百万円	2件 90百万円
補助金申請支援	25件	9件	6件

平成28年度は、表彰部門を「ものづくり部門」「サービス部門」「成長分野部門」「地域創生部門」の4部門に分けて、実施します。表彰部門を明確化することにより、応募者の皆さまが、応募し易く、専門性の高い審査を受けられるようにいたします。

再生可能エネルギー活用への取組み

- 平成28年4月に設立された「一般社団法人ぐんま資源エネルギー循環推進協会*」が実施する「省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業」に参加いたしました。また、同年8月、同協会主催の群馬県内事業者を対象とした「省エネ補助金・支援策無料セミナー&個別相談会」に群馬県とともに共催いたしました（参加人数37名）。
※地域社会で資源、再生可能エネルギー等が利活用され、持続可能な社会の構築実現に資するため、調査・研究・人材育成等を行う団体。
- 今後も、本活動等を通じ、県内の再生可能エネルギーの普及・推進を図ることで地域に貢献してまいります。

外部機関と連携した新たな支援

- 群馬県事業引継ぎ支援センターの「群馬県後継者バンク」事業の利用（平成28年8月）
群馬県事業引継ぎ支援センターが運営する「群馬県後継者バンク」事業の利用を開始いたしました。本事業により、後継者不在の事業主と意欲のある起業家を結びつけ事業の円滑なバトンタッチの支援を行ってまいります。
- 埼玉県信用保証協会との創業関連保証に関する連携（平成28年8月）
埼玉県信用保証協会との創業関連保証に関わる業務連携を開始いたしました。埼玉県内における、創業（予定）者からの創業融資に関するご相談に対し、審査を適正かつ迅速に行ってまいります。
- クラウドファンディング活用希望先の紹介に関する連携（平成28年6月）
上毛新聞社と締結した業務提携に基づき、同社が運営するクラウドファンディングの活用希望先の紹介を通じて、地域経済の活性化・地方創生に貢献してまいります。

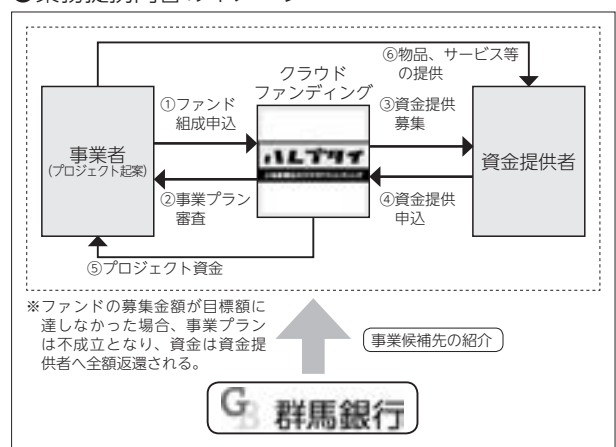
●業務提携内容

- ・上毛新聞社が運営するクラウドファンディング「ハレプタイ」の活用を希望する、事業意欲のある当行取引先の紹介

●クラウドファンディングの仕組み

- ・インターネットを通じて事業者が不特定多数の人にプロジェクトを宣伝し、資金提供者として賛同を得た人々から小口の資金調達を受け、プロジェクトを実現していく仕組み
- ・上毛新聞社が運営するクラウドファンディング「ハレプタイ」は、「購入型クラウドファンディング」であり、資金提供者は資金提供に対するリターンとして、プロジェクトに関する物品・サービス等を受け取る

●業務提携内容のイメージ



(3) 成長段階における支援への取組み

- ・個々の取引先企業のニーズや、様々な業種に対応したセミナーを開催いたしました。

セミナー名	開催日	開催場所	参加人数
M&Aセミナー	平成28年7月12日	栃木県佐野市	34名
開業医向け経営セミナー	平成28年7月24日	東京都中央区	13名
第2回ロボット産業動向セミナー	平成28年7月27日	高崎市	170名
医療・介護セミナー	平成28年8月21日	高崎市	43名
事業承継セミナー	平成28年8月30日	邑楽郡大泉町	59名

中小企業活性化支援サービス

群馬県産業支援機構等と連携し、お客さまの最寄りの営業店で外部専門家と経営課題の解決に向けた相談等を通じて、お客さまの本業支援に積極的に取組んでまいりました。

- 「群馬県よろず支援拠点*出張経営相談会」の開催
※国が全国に設置し、中小企業・小規模事業者の売上拡大、経営改善など、経営上のあらゆる悩みの相談に対応する機関。

開催場所	開催日	参加
沼田支店	平成28年5月26日	7社
富岡支店	平成28年6月21日	7社
館林支店	平成28年7月26日	9社
安中支店	平成28年9月14日	6社

- 外部支援機関の活用

外部支援機関	件数
中小企業基盤整備機構	1件
群馬県産業支援機構	34件
中小企業庁	4件

ワンストップ型支援態勢

平成28年4月に、営業店と連動したワンストップ型支援態勢*を構築するために「法人コンサルティング推進班」を設置し、お取引先企業が抱える経営課題について、営業店行員と解決に向けて取組んでおります。

※顧客企業の利便性向上のため、一つの窓口を通じて様々な相談やサービス提供を行い、迅速に対応できる態勢のことであります。

補助金デスク

平成27年度補正予算「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」にて、当行が申請支援を行い採択された件数は54件、うち群馬県内の採択件数は43件でした。(群馬県内シェア24%)

ものづくり企業の販路開拓・技術革新支援の取組み

- 平成28年8月に、リンカーズ株式会社*との間で締結した業務提携により、ものづくり企業の販路拡大・技術革新を支援するとともに、地域産業の成長・育成に取組んでまいります。

※ものづくり分野において「技術を必要としている大企業・中堅企業」と全国の「技術を持つ中小企業」をマッチングするサービス「Linkers」等を運営しています。

●業務提携内容

受注候補企業の紹介	・大企業・中堅企業の「技術ニーズ」を解決できる可能性のある当行取引先の紹介
発注企業の紹介	・優れた技術を持つ中小企業とのマッチングを希望する当行取引先の紹介

地域活性化ファンドを活用した成長マネーの供給

成長マネーの供給手段の一つとして、2つの地域活性化ファンドを設立・運用しております。

今後もファンドによる出資を通じて、地域経済活性化・地方創生に貢献してまいります。

名称	出資実績【累計】	投資対象
ぐんま医工連携活性化ファンド	3件/324百万円 (H26.11～H28.9)	・医療産業の振興に資する、ものづくり企業を中心とした中小企業等
ぐんぎんビジネスサポートファンド	8件/220百万円 (H27.5～H28.9)	・将来の事業発展が期待できる中小企業等 (製造業、流通業、サービス業をはじめ、環境・エネルギー、農林業など幅広い事業分野を対象)
計	11件/544百万円	

産学官連携

- 群馬大学との産学連携に関する協定の締結

平成28年8月に、群馬大学と産学連携について協定を締結いたしました。本協定は、当行と群馬大学がそれぞれ持つ技術・ノウハウ等を共有し、シナジー効果や地域におけるイノベーションを創出することを目的としております。

連携協定書に基づく協力事項

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| (1) 地域企業の経営課題、技術課題に関する支援 | (4) 地元企業へのインターンシップの促進 |
| (2) ベンチャー等新事業創出の支援 | (5) 相互の人材育成 |
| (3) 大学における金融・創業教育の促進 | (6) その他両者が合意した事項 |

「経営者保証に関するガイドライン」への取組み状況

- 当行は、「経営者保証に関するガイドライン」(平成25年12月5日「経営者保証に関するガイドライン研究会」より公表。)の趣旨を十分に踏まえ、経営者と保証契約を締結する場合、既存の保証契約の見直しのお申入れがあった場合、および保証債務の整理を申立てられた場合などには、本ガイドラインに基づき、誠実かつ柔軟に対応するよう努めております。

- さらに、当該対応が当行の融資慣行として浸透・定着するよう努めております。平成28年9月末までの取組み状況は、以下のとおりです。

取組み状況

	平成27年度上期	平成27年度下期	平成28年度上期
新規に無保証で融資した件数	1,397件	1,619件	1,678件
新規融資件数	14,082件	14,896件	14,387件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	9.92%	10.87%	11.66%

海外拠点ならびに業務提携先を活用した海外展開支援ネットワーク

国内本支店、海外拠点、海外派遣者（タイ、インドネシア）、業務提携先が連携して、お取引先のニーズにあった現地情報や現地における金融サービスを幅広く提供いたしました。

□海外拠点

- 【米国】 ニューヨーク支店
- 【香港】 群馬財務（香港）有限公司
- 【中国】 上海駐在員事務所
- 【タイ】 バンコク駐在員事務所

□業務提携先

下記、業務提携先のうち、タイのカシコン銀行、インドネシアのバンク・ネガラ・インドネシアに当行行員をそれぞれ1名派遣し、現地でサポートできる態勢を構築しております。

- 【中国】 香港上海銀行、中国工商銀行
- 【タイ】 カシコン銀行、バンコク銀行
- 【インドネシア】 バンク・ネガラ・インドネシア
- 【フィリピン】 メトロポリタン銀行
- 【ベトナム】 エグジムバンク、ベトナム投資開発銀行
- 【シンガポール】 ユナイテッド・オーバースーアーズ銀行
- 【インド】 インドステイト銀行
- 【メキシコ】 バナメックス銀行
- アグアスカリエンテス州、ハリスコ州
- グアナファト州、ヌエボ・レオン州
- 【香港】 香港貿易発展局



海外商談会・海外展開支援セミナーの開催

国内外において、お取引先の海外展開ニーズを幅広くサポートいたしました。

国内では、当行の海外拠点長・派遣行員による「現場報告会・個別相談会」を開催し、お取引先へ現地の最新事情を提供いたしました。本年は、さいたま市・栃木市で初の県外開催を行い、海外拠点長・派遣行員の体験を通じた「生きた」情報をお伝えして大変好評を博しました。海外では、お取引先の海外販路拡大を目的とした「企業交流会in上海」を開催いたしました。参加者同士による活発な情報交換が図られ、今後の実際の取引開始を視野に入れた商談も行われるなど、実り多い商談会となりました。

海外派遣行員による現場報告会・個別相談会

- 日時：会場 平成28年4月20日（水）
大宮支店
- 参加者 17社24名
- 日時：会場 平成28年4月21日（木）
栃木支店
- 参加者 13社16名

企業交流会in上海（商談会）

- 日時 平成28年9月26日（月）
17:30～19:30
- 会場 「上海君麗大酒店」
- 参加者 32社41名
- 個別相談会参加 7社

(4) 金融円滑化と経営改善支援への取組み

取引先企業に対する金融の円滑化・経営改善支援は、地域経済の活性化に貢献するものとして、本部・営業店が一体となり積極的に取り組んでおります。

○経営改善計画の策定支援

審査部審査業務室が中心となって、取引先企業に対して経営改善計画策定などに関する支援や助言を行うなど、コンサルティング機能の一層の発揮に努めております。

条件変更を実施した主要な先 383先
うち計画策定先（策定中含む） 304先
（策定率79.4%）
※平成28年9月30日現在

○外部機関・外部専門家との連携

支援にあたっては、中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構、経営革新等認定支援機関など外部機関・外部専門家との連携を図り、支援の実効性を高めております。

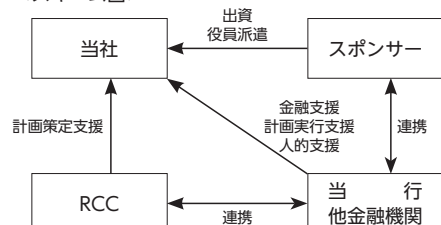
○各種支援手法の活用

取引先企業の経営状況に応じ、ぐんま中小企業再生ファンド、DDS（資本性借入金）、ABL（債権・動産担保融資）などの手法を活用した抜本的な再生支援に取り組んでおります。

○事例紹介

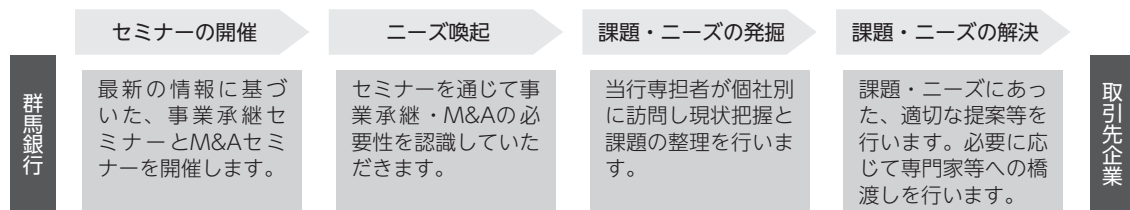
- ①当社は多くの雇用を抱える地元自動車関連メーカー円高や海外新興メーカーとの競争激化等で業績悪化
- ②整理回収機構（RCC）の企業再生スキームを活用した再建計画を策定。スポンサー出資も含めた財務改善支援の実施と構造改革を実行
- ③当行から人材派遣も行い、計画の進捗をサポート
- ④計画開始から3期が経過し、概ね計画通りに業績・財務とも改善→正常先へランクアップ以後も進捗サポートを継続中

<スキーム図>



(5) 事業承継への取組み

- 営業店と本部が協働し、取引先企業の事業承継・M&Aニーズの把握に努め、外部専門家と連携しながら、適切な提案・アドバイスをしております。
- セミナーを通じて、お客さまへ最新の事業承継とM&Aに関する情報を提供しております。



- 外部提携先との連携事業承継に関わる各社各様の課題解決を支援するため、46先に対し、当行提携の外部専門家を紹介し、取引先企業の課題解決を支援いたしました。

<主な提携先>

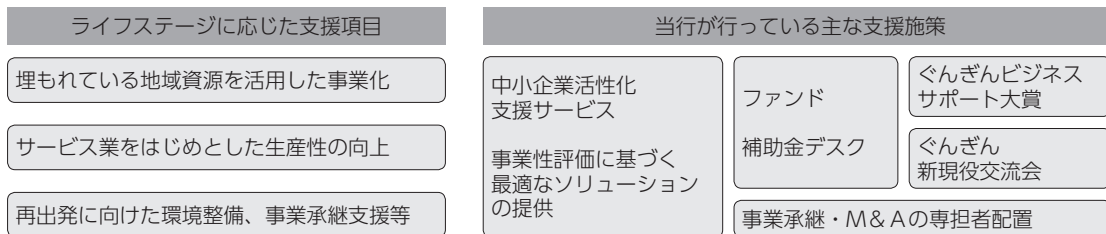
デロイト トーマツ税理士法人 山田ビジネスコンサルティング株式会社
群馬県事業引継ぎ支援センター 株式会社日本M&Aセンター

- 第4回バンクオブザイヤーにて「ディールオブザイヤー」受賞
株式会社日本M&Aセンターが主催する第4回バンクオブザイヤー表彰式において、同社との連携で成約した案件の中で優良な事例に授与される「ディールオブザイヤー」の表彰を受けました。

3. 地域の面的再生への積極的な参画

(1) 地方創生への取組み

地域創生推進窓口責任者（営業店長）と本部関連部署の連携強化により、地方公共団体に対する支援を積極的に行っております。さらに、包括連携協定締結先へは、企業誘致や定住促進・雇用創出・観光促進等の具体的な提案を行い、地方公共団体と一体となり、地方創生に取り組んでおります。



自治体との包括連携協定の締結状況

提携した自治体	締結日	主な連携内容
前橋市	平成28年6月 9日	企業誘致や定住促進・雇用創出・観光促進等
みどり市	平成28年6月30日	
安中市	平成28年7月 6日	
藤岡市	平成28年9月16日	

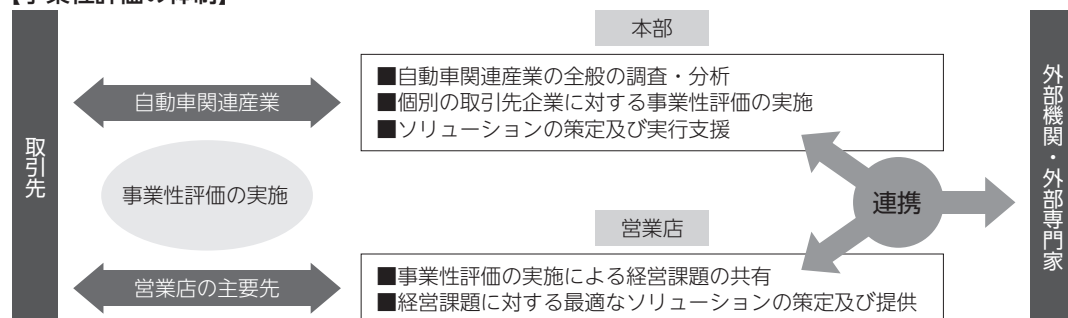
(2) 事業性評価に基づく最適なソリューション提供

地域の基幹産業である自動車関連産業について、本部専任者が取引先企業を訪問し、事業性評価を行うとともに、自動車関連産業全般の調査・分析を実施しております。

また、営業店では、取引先企業と経営課題の共有を行い、最適なソリューションの提供を行っていくため、事業性評価を実施しております。

- これまでに、自動車関連産業は5先、営業店の取引先企業は112先の事業性評価を行いました。
- 事業性評価により認識された経営課題に対して、本支店一体となってソリューションの提供を実施してまいります。

【事業性評価の体制】

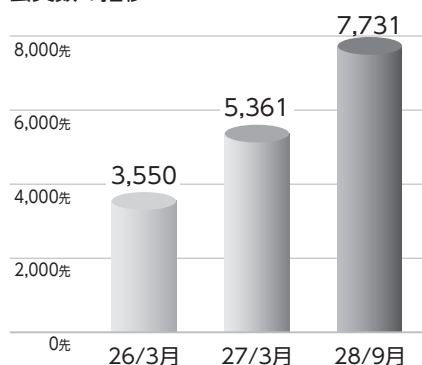


(3) 地域と一体になった地域活性化への取り組み

ぐんざん経営倶楽部を通じた地域貢献

法人向け会員組織「ぐんざん経営倶楽部」を通じ、定期的に経営に有益な情報を発信しております。また、各種イベントを開催し、新たな情報提供や人脈形成の場を提供しております。こうした企業経営のサポートを通じ、地域経済活性化に取り組んでおります。また、「ぐんざん経営塾」の開講を通じて、次世代を担う後継者の育成に努めております。

会員数の推移



第4期ぐんざん経営塾
(平成28年4月～平成28年11月)



ぐんざんBusiness Reportの配信
(毎週水曜日25回)

ビジネス情報の
配信と提供

ぐんざん
経営塾の開講

ぐんざん
経営倶楽部

セミナー/
勉強会の開催

第4期塾生24名
(第1期～第3期卒業生74名)

勉強会6テーマ/参加423名

勉強会の開催

開催日	テーマ	参加人数
平成28年5月24日・26日	経理担当者育成講座 (2会場)	87名
平成28年6月1日・21日・7月21日	幹部が知るべき財務管理 (全3回)	40名
平成28年6月9日	若手社員養成講座	46名
平成28年7月11日	おもてなし経営のポイント	93名
平成28年8月26日	中堅社員養成講座	67名
平成28年9月21日・28日	見える化手法による企業体質改善 (2会場)	90名

会員企業のメリット

- 各種経営情報の入手
- 各種勉強会への参加
- 地域や業種の枠を越えた新たな交流
- ビジネスチャンスの発掘等

寄付を通じた地域貢献活動

- 世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の保護活動を支援する投資信託「富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド愛称：群馬の絹遺産」の運用を通じて収受した運用管理費用（信託報酬）の一部を、群馬県世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金へ第2回目の寄付（1,609,460円）を行いました。（第1回～第2回の寄付金累計額2,926,695円）
- 尾瀬の自然環境保護を後世まで永く守り続けることを目的とした投資信託「自然環境保護ファンド愛称：尾瀬紀行」の運用を通じて収受した運用管理費用（信託報酬）の一部を、公益財団法人尾瀬保護財団へ第10回目の寄付（1,161,202円）を行いました。（第1回～第10回の寄付金累計額11,710,754円）

(4) 人材育成への取り組み

取引先企業のライフステージに応じたコンサルティングを行うことができる行員を育成するために、業務別研修や、週末講座、夜間講座等を実施しております。また、専門知識の習得のために各種資格取得を奨励し、積極的に行員を行外研修へ派遣しました。

4. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

地域の皆さまに役立つ金融サービスの提供

「富岡市移住定住促進応援住宅ローン」の取扱い開始（平成28年5月）

富岡市が市内への移住定住人口の増加を図り、活力と魅力あるまちづくりを推進するために平成28年4月から開始した「富岡市移住定住促進奨励金交付制度」に協力し、「富岡市移住定住促進応援住宅ローン」の取扱いを開始いたしました。

「富岡市移住定住促進応援住宅ローン」は、同制度の奨励金の受給を予定している方を対象とし、受給予定の奨励金を自己資金とみなした特例審査を実施するとともに、お借入後に残高の一部を返済する「一部繰り上げ返済」を行う場合の手数料を無料としております。

顧客向けWebセミナーの配信開始（平成28年9月）

顧客向けWebセミナーの配信を開始いたしました。第1回目は、これから投資を始められるお客さま向けとして「はじめての資産運用」を当行ホームページ上に配信しております。

本セミナーではアセットマネジメントOne株式会社が講師となり、資産運用の基本的な考え方からNISAの活用方法、具体的な運用方法まで、わかりやすく解説いたします。

銀行の窓口に出向くのが困難な方、資産運用に興味があってもなかなか時間がとれない方も、ご自宅や外出先からパソコンやタブレット端末などでいつでも閲覧が可能です。